

【資料 4】

平群町

地域包括支援センターの運営状況について

令和 4 年 7 月

目 次

1. 地域包括支援センター事業推移 ······ 1
2. 令和3年度 地域包括支援センター事業報告 ······ 2 ~ 5
3. 令和4年度 地域包括支援センター事業計画及び進捗状況 ··· 6 ~ 8

地域包括支援センター事業推移(平成30年度～令和3年度実績)

事業内容		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
総合相談支援	総合相談（電話・来所・訪問）	5,022件	2,513件	2,406件	2,331件
権利擁護	高齢者虐待・成年後見等対応	4ケース	7ケース	10ケース	31ケース
包括的・継続的ケアマネジメント	介護支援専門員へのサポート等	介護支援専門員 勉強会 2回 介護支援専門員 合同研修 4回	介護支援専門員 勉強会 2回 介護支援専門員 合同研修 4回	介護支援専門員 勉強会 中止 介護支援専門員 合同研修 2回	介護支援専門員 勉強会 1回 介護支援専門員 合同研修 3回
地域ケア会議	個別の地域ケア会議	41回（74件）	11回（47件）	12回（72件）	10回（52件）
介護予防支援	介護予防サービス・支援計画（要支援1・2で予防給付のサービス利用者のケアプラン）	1,285件（総件数）	1,332件（総件数）	1,327件（総件数）	1,422件（総件数）
		378件（包括）	431件（包括）	410件（包括）	390件（包括）
		907件（委託）	901件（委託）	917件（委託）	1,032件（委託）
		35件（新規）	32件（新規）	47件（新規）	26件（新規）
介護予防ケアマネジメント	介護予防サービス・支援計画（要支援1・2で総合事業のサービスのみの利用者・事業対象者のケアプラン）	1,641件（総件数）	1,652件（総件数）	1,688件（総件数）	1,787件（総件数）
		552件（包括）	465件（包括）	428件（包括）	481件（包括）
		1,089件（委託）	1,187件（委託）	1,260件（委託）	1,306件（委託）
		53件（新規）	62件（新規）	54件（新規）	45件（新規）

介護予防サービス利用者数推移 平成30年度～令和3年度実績

介護予防サービス	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	1,280人（実人数総数）	1,348人（実人数総数）	1,324人（実人数総数）	1,424人（実人数総数）
介護予防訪問介護				
介護予防訪問看護	171	226	229	210
介護予防訪問リハビリ	111	119	165	143
介護予防通所介護				
介護予防通所リハビリ	93	115	37	72
介護予防短期入所生活介護	20	10	0	37
介護予防短期入所療養介護	1	0	0	0
介護予防福祉用具貸与	1,020	1,043	1,022	1,136

介護予防・生活支援サービス事業利用者推移 平成30年度～令和3年度実績

介護予防・生活支援サービス	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
訪問型サービス	900	927	821	840
通所型サービス	1,859	1,756	1,821	1,981

令和3年度地域包括支援センター事業報告

重点目標	自立支援に向けた取り組みの充実
------	-----------------

事業名	業務	事業内容	実績	課題・評価
1. 包括的支援事業	総合相談支援業務	個々の高齢者が、住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続していくことができるよう支援する。地域における適切なサービス、医療機関や制度につなげるなどの総合的な相談・支援を行う。	総件数 延べ 2,331 件 介護相談 延べ 789 件 認知症相談 延べ 84 件 施設入所、入退院相談 延べ 109 件 その他の相談等 延べ 1,349 件	相談に対応し、情報提供や適切な機関や制度・サービスにつなげることができ、また継続的にフォローすることができた。今後も来所される方、電話相談、訪問等により相談支援を行っていく。また相談内容により地域課題を抽出し、地域づくりにつなげていく。
	権利擁護業務	高齢者の虐待の防止および対応、消費者被害の防止および対応、判断能力を欠く状況にある人への支援を行う。	高齢者虐待 延べ 19 件 権利擁護相談等 延べ 12 件 権利擁護研修会 「防犯講習・詐欺について」 9 名	虐待：本人からの相談に対し行政と警察連携のもと知人の協力もあり分離ができる現在も対応継続中である。 権利擁護：親族が関わる財産管理に対し、成年後見人、担当介護支援専門員と連携して対応し、現在も対応継続中である。 今後も、在宅生活者・施設入所者を問わず、高齢者などの権利侵害事例について関係機関との連携のもと迅速に対応を行う。
	マネジメント支援業務 包括的・継続的	個々の高齢者の状況や変化に応じた包括的・継続的なケアマネジメントを介護支援専門員が実践することができるよう支援しまた地域の基盤を整える。	生駒郡介護支援専門員合同研修会 3回 平群町参加 36名 町内介護支援専門員勉強会 1回 17名	介護支援専門員同士の情報交換ができ、また研修をすることにより知識を深めもらうことができた。町内研修会では情報共有も行い、一人ケアマネが多い中孤立することなく、今後も介護支援専門員が適切なケアマネジメントが行うことができるよう支援する。

事業名	業務	事業内容	実績	課題・評価
1. 包括的支援事業	在宅医療・介護連携推進事業	医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、在宅医療と介護が一体的に提供できる体制を目指し、医療機関と介護事業所等の関係者の連携をすすめる	生駒地区医師会と協働して生駒郡地域ケア会議 多職種勉強会 1回 平群町 10名 在宅医療講演会 中止 西和メディケアフォーラム 2回 西和地域7町退院調整ルールづくり事業 適時開催	多職種間の相互の理解や情報の共有ができるように勉強会では討論会を開催した。まだ十分ではなく今後第2回目を予定している。在宅医療と介護の連携に関する課題の抽出や対応策についても今後も検討していく。また、病院から在宅生活がスムーズに行えるよう、退院調整ルールの活用が推進できた。
	認知症施策推進事業	認知症の理解を深める活動や認知症の早期診断、早期対応に向けての体制整備作りをする。	認知症相談会 10回 18名 認知症カフェ 中止 認知症予防 晴れ晴れ教室 前期 11回 130名 後期 6回 74名 感染拡大にて5回中止 認知症家族交流会 中止 認知症センター養成講座 1回 22名 認知症講演会 中止 認知症キャラバンメイト情報交換会 中止	コロナ禍でも認知症相談会は継続していたが、「通いや集いの場」となる事業は、再開できても一時中止となつた。その中で認知症センター養成講座も再開でき、今後中止していた認知症カフェも、新たなコロナ感染対策をして再開予定である。今後も認知症に関する正しい知識も持つてもらえるような機会を増やすとともに、認知症予防や早期診断・早期対応に向けての取り組み、「通いの場」の拡充や継続も実施していく。

		<p>地域包括ケアシステムを推進するために多職種による個別ケースの支援内容の検討等を行い、課題の分析を積み重ねることにより地域の課題を把握する。</p>	<p>地域ケア会議 困難事例 7回 6事例 自立支援 10回52事例</p>	<p>多職種が協働しケースの支援内容を検討することにより高齢者の課題を解決するとともに、地域課題の抽出や介護支援専門員の支援を行うことができ、多職種全体で地域づくりの意識が向上できた。今後も自立支援に向けた地域ケア会議は、定期的に開催し、困難事例に関する地域ケア会議は、必要に応じて開催する。</p>								
事業名	業務	事業内容	実績	課題・評価								
2. 介護予防・日常生活支援 総合事業	介護予防ケアマネジメント (第1号介護予防支援事業)	要支援者や事業対象者が要介護状態になることをできる限り防ぎ、高齢者自身が地域における自立した日常生活を送ることができるよう支援する。	<p>給付管理の件数</p> <table> <tbody> <tr> <td>総件数</td> <td>1,787 件</td> </tr> <tr> <td>包括</td> <td>481 件</td> </tr> <tr> <td>委託</td> <td>1,306 件</td> </tr> <tr> <td>新規利用者</td> <td>45 件</td> </tr> </tbody> </table>	総件数	1,787 件	包括	481 件	委託	1,306 件	新規利用者	45 件	高齢者の自立支援を考えながら利用者の目標やその達成のための具体策を共有し実施した。今後も高齢者が要介護状態になることができる限り防ぐように支援していく。
総件数	1,787 件											
包括	481 件											
委託	1,306 件											
新規利用者	45 件											

	一般介護予防事業	<p>年齢や心身の状況等にかかわらず、高齢者が要介護状態になっても、生きがい・役割をもって生活できるよう地域の実現を目指す。</p> <p>高齢者が居宅において自立した日常生活を営むことができるよう、生きがいづくりや介護予防のための運動や知識の普及啓発等を行い、活力ある地域づくりを推進できるように支援する。</p>	<p>元気アップ教室 前期：10回 88名 後期： 6回 62名 コロナ感染拡大にて中止</p> <p>へぐりいきいき百歳体操 体験講座 4回 38名</p> <p>へぐりいきいき百歳体操 体験交流会 1回 82名</p> <p>リハビリテーション専門職 派遣事業 7団体</p> <p>はつらつサロン 4回 32名</p> <p>ラジオ体操講座 2回 14名</p> <p>ウォーキング講座 2回 17名</p> <p>あれこれ講座 4回 37名</p> <p>タオル体操講座 中止</p> <p>介護予防出前講座 1回 30名</p>	<p>介護予防の取り組みとして住民運営の通いの場の支援などを行い、生きがいを持って生活を行う地域づくりを推進した。また、高齢者が要介護状態になることができる限り防ぐことができるように介護予防教室やサロンを開催した。コロナ禍で「通いや集いの場」となる事業では、一時中止となつた。今後は新たなコロナ感染対策を行い、継続していく。</p>
3. 指定介護予防支援事業	指定介護予防支援事業	介護保険における予防給付の対象となる要支援者が、介護予防サービス等の適切な利用等を行うことができるよう、ケアマネジメントを行う。	<p>給付管理の件数</p> <p>総件数 1,422 件 包括 390 件 委託 1,032 件 新規利用者 26 件</p>	<p>要支援 1・2 の認定された方に対しアセスメントとともにケアプランを作成し、出来る限り自立した生活を営めるように支援を行つた。</p>

令和4年度地域包括支援センター事業計画及び進捗状況

令和4年6月30日現

在

重点目標	地域包括ケアシステムの構築に向けた中核的な取り組みの充実
------	------------------------------

事業名	業務	事業内容	計画
1. 包括的支援事業	総合相談支援業務	個々の高齢者が、住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続できるようにどのような支援が必要かを把握し、地域における適切なサービス、医療機関や制度につなげるなどの総合的な相談・支援を行う。	本人、家族、近隣の住民、地域のネットワーク等を通じた相談窓口・電話・訪問等で随時対応する。また地域包括支援センターに相談がつながるように周知していく。 総件数 延べ573件
	権利擁護業務	高齢者の虐待の防止および対応、消費者被害の防止および対応、判断能力を欠く状況にある人への支援を行う。	高齢者の権利を守るため、相談案件については迅速に対応し、適切な活動やサービス等につなげる。また、判断能力が低下する前から人生の終わりについて考える重要性や専門機関などの情報について、地域住民や関係機関に対して広く周知・啓発を行っていく。引き続き、行政機関内との情報の共有や連携を行い、権利侵害から住民を守るよう支援する。
	包括的・継続的マネジメント支援業務	個々の高齢者の状況や変化に応じた包括的・継続的なケアマネジメントを介護支援専門員が実践することができるよう支援し地域の基盤を整える。	関係機関への情報提供及び支援を行う。（随時） 介護支援専門員の研修の実施と情報共有及び連携の推進を行い、BCP（事業持続計画）について視点を向ける。またそれらがコロナ禍でも継続できるよう、ITCの活用をする。 町内勉強会 7/14 予定 生駒郡合同研修 7/22 予定 ZOOM ホストライセンス取得

	在宅医療・介護連携推進事業	医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けられるよう、在宅医療と介護を一体的に提供できる体制を整備する。	奈良県、生駒地区医師会、西和7町、西和医療センター等と協議しながら推進する。 生駒郡地域ケア会議 第1回 8/5 予定 多職種勉強会 在宅医療講演会 西和メディケアフォーラム 第1回 6/30 開催 入退院連携マニュアルの活用 在宅医療・介護資源集 第2版 4月発行、5月配布
事業名	業務	事業内容	計画
	認知症施策推進事業	認知症になっても安心して住むことができる町づくりをすすめるために、認知症の理解を深める活動や認知症の早期診断、早期対応に向けての体制整備作りをする。	認知症予防や認知症への理解を深める活動を行う。 認知症相談会 3回 8名 認知症サポーター養成講座 4回 78名 晴れ晴れ教室 10回 133名 認知症カフェ 3回 32名 家族交流会 8/3 予定 認知症講演会 9/6 予定
2. 介護予防・日常生活支援総合事業	地域ケア会議推進事業	地域包括ケアシステムを推進するため多職種による個別ケースの支援内容の検討等を行い、課題の分析を積み重ねることにより地域の課題を把握し、新たな社会資源やサービスを検討し地域包括ケアシステムの推進につなげる。	困難事例等必要に応じ隨時開催する。 1回 1事例 自立支援にむけた地域ケア会議は令和4年度より専門職助言者を増やし、1事例について深く検討し、1回検討事例数を4事例にする。 3回 9事例
	介護予防ケアマネジメント(第1号介護予防支援事業)	要支援者等が要介護状態になることをできる限り防ぎ、高齢者自身が地域における自立した日常生活を送ることができるように支援する。	「自立」「自立支援」の視点を本人や家族、支援者が共通認識し、介護予防の取組みを実施できるように支援する。 給付管理件数 総件数273件 包括 68件 委託 206件

	一般介護予防事業	<p>高齢者が居宅において自立した日常生活を営むことができるよう、生きがいづくりや介護予防のための運動や知識の普及啓発等を行い、活力ある地域づくりを推進できるように支援する。</p>	<p>介護予防教室を開催する。 元気アップ教室 9回64名 ウォーキング講座 1回8名 ラジオ体操講座 1回7名 はつらつサロン 1回6名 タオル体操講座 1月・2月に予定 介護予防あれこれ講座 9月・10月に予定 専門職派遣事業 3団体実施</p> <p>高齢者が地域で気軽に寄りあえて体操することができる「へぐりいきいき百歳体操」や「ラジオ体操」の活動を支援する。</p>
3. 指定介護予防支援事業	指定介護予防支援事業	<p>要支援者が予防給付の介護予防サービス等を適切に利用できるよう支援をする。</p>	<p>要支援者が、要介護状態にならずにできるだけ自立した生活ができるように支援する。 給付管理の件数 総件数248件 包括 58件 委託 190件</p>